

**令和8年度 学生プレゼンテーションコンテスト
「北東アジア Future Leadership Program (FLP)」**

募集要項

(北東アジア学会・新潟県主催)

1. コンテスト趣旨

北東アジア学会と新潟県では、長期的な視点から、北東アジア地域を起点として、アジアおよび国際社会全体の平和的かつ持続的な発展を考える視点を育むことを目的に、次世代のオピニオン・リーダーとなることが期待される大学生および大学院生を対象とした学生プレゼンテーションコンテスト「北東アジア Future Leadership Program (FLP)」を開催いたします。

2. 募集条件

(1) 内容

北東アジア地域(中国、ロシア、モンゴル、韓国、北朝鮮、日本を含む地域)を中心に、アジア全域またはその他地域における現代的な課題を対象とし、当該地域間の交流・協力や平和的発展に寄与する研究および提言を募集します。

(ただし、日本に限定したテーマとしないこと)。

【参考】令和7年度本選出場者のテーマ一覧

- 「中国における高齢者の婚活現象の考察：ケアと平和への視点」
- 「合計特殊出生率からみる日本・韓国・フランスの育児休業制度の国際比較」
- 「北東アジアにおける「人的資本の共同創出」という戦略提言」
- 「企業インセンティブ設計を通じた労働時間短縮の有効性
日韓の少子化対策における「時間的支援」の再評価」
- 「地方から支える越境大気汚染対策 —NEASPEC と LTP を基盤に—」

(2) 応募資格

- ① 日本国内または北東アジア地域に通学または居住する、大学生(高等専門学校生 4 年生以上を含む)、大学院修士課程(前期博士課程)院生による個人またはチーム(3 名以内)。
- ② 国籍は問わないが、日本語を用いて発表資料の作成および発表ができる者。
- ③ 新潟県で予定されている本選に対面で参加できる者。

※本選の出場において短期ビザ(一次)を要する方については、予選通過の通知と同時に、北東アジア学会長名の「招へい理由書」をEMSにて郵送します。その他の書類は各自で準備して、居住地の日本大使館か総領事館に申請してください。

なお、短期ビザ(一次)申請の詳細は下記を参照してください。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/index.html#visa1>

(3)応募方法・応募締切等

ア.応募方法

応募者は、応募用紙内に指導教員(もしくは、他の大学教員)による推薦理由を必ず記載して、以下の提出書類をメールでご提出ください。

【提出書類】

- ・ 応募用紙(所定様式)
- ・ プレゼンテーション資料(PDF(※))

※本件応募(一次審査)時に提出する PDF 形式のプレゼンテーション資料を作成する際、「アニメーション」等が重なって文字等が隠れてしまうことがないよう御注意願います。

本選(二次審査)の際には、パワーポイントを使用しての発表が基本となります。

※プレゼンテーションは、7分以内を想定して、作成してください。

※使用言語は、日本語とします。

※提出書類に不備がある場合、審査の対象とならない場合がありますので、募集要項を十分に確認のうえ、期限内にご提出ください。

【提出先】

北東アジア Future Leadership Program(FLP)事務局

(株式会社 D I Palette 情報工房 DOC 朱鷺メッセ店 担当:米山、山崎)

メールアドレス:infoflp@dip.co.jp

※受理後 3 営業日以内に受理通知を返信します。

※提出書類送付後、1 週間以内に受理の連絡がない場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせください。

イ.応募期間(一次審査)

2026 年 10 月 9 日(金)～10月 26 日(月) 17 時必着

3. 表彰対象

(1)北東アジア学会最優秀賞(1 名・チーム)、優秀賞(3 名・チーム)

研究内容の完成度、および研究者または実務家としての成長期待度が高いと考えられる発表に対して授与します。

副賞:

最優秀賞…賞状・図書カード(3万円分)

優秀賞……賞状・図書カード(1万円分)

(2)特別賞 新潟県知事賞(1名・チーム)

本選出場者のうち、北東アジア地域における国際交流や国際協力の推進に資すると考えられる、最も優れた提案・提言を含む発表に対して授与します。

副賞：

県知事賞…賞状・図書カード(3万円分)

4. 審査

(1)書面審査(一次審査)

- ① 北東アジア学会一次審査委員会にて書類審査を行います。
※北東アジア学会の審査委員は、学会常任理事・理事のうち発表者の指導教員を除く者(若干名)により構成する。
- ② 審査は、テーマ設定および構成、調査・研究方法、表現(文章、図表、写真等)などの観点から行います。なお、具体的な審査基準については、一次審査委員会において別途定めるものとします。
- ③ 審査の結果、本選出場者5名(チーム)を選出します。
- ④ 一次審査結果は、チーム代表者および指導教員宛へ11月中旬に連絡いたします。一次審査通過者のみが本選に出場できます。

(2)本選(二次審査)

- ① 本選は2026年12月26日(土)に新潟県内にて行います。会場等の詳細は、書面審査(一次審査)通過者へ個別にご連絡いたします。なお、出場者と指導教員には会場までの国内交通費および国内宿泊費(新潟県の規定上、宿泊が必要と認められた場合)を支給します。
- ② 北東アジア学会一次審査委員に、新潟県が推薦する者(若干名)を加えて本選審査委員会を構成することとします。
- ③ 審査は、テーマ設定および構成、調査・研究方法、表現(プレゼンテーション、図表、写真等)などの観点から行います。なお、具体的な審査基準については、二次審査委員会において別途定めるものとします。
- ④ 本選は、一般公開方式で開催します。

5. その他

(1)発表資料等の取扱

本選で学生が使用したプレゼンテーションファイル等の資料および当日の映像、音声は、北東アジア学会および新潟県が発行する刊行物・広報媒体(ウェブサイトを含む)において使用することがあります。

(2)個人情報の取扱

本選は一般公開方式で実施することから、出場者の氏名、大学名、発表内容(映像、音声を含む)が、報道機関を含む当日参加者を通じて広く公開される可能性がありますので、予めご了承ください。併せて、これら以外の個人情報については、本事業の運営以外の目的で使用することはありません。個人情報取り扱いの詳細については、業務委託先である株式会社 D I Palette の HP(<https://www.dip.co.jp/privacy/>)をご確認ください。なお、第三者提供は行いません。

6. 問い合わせ先

●プレゼンテーションコンテストの内容や提出資料に関するお問い合わせ

北東アジア学会事務局 メールアドレス:jimukyoku@anears.net

●上記以外のお問い合わせ(提出先など)

北東アジア Future Leadership Program (FLP) 事務局

(株式会社 D I Palette 情報工房 DOC 朱鷺メッセ店 担当:米山、山崎)

Tel:025-241-3255 メールアドレス:infoflp@dip.co.jp